

生きいき



家事援助サービス講習会（甲斐市竜王北部公民館）

- 8頁・配分金単価・事務費率改定
・甲斐路
- 7頁・会員のひろば
- 6頁・発注者からひとこと
・私たちの奮闘記
- 5頁・各地区PR
・職群班訪問
- 4頁・就業開拓と講習会
・公共施設就業説明会
- 3頁・平成25年度事故発生状況
・女性部研修
・各地区会議開催
- 2頁・シルバー派遣事業を開始

目次

公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター

〒400-0115
山梨県甲斐市篠原2644番地3
TEL 055-279-6626
FAX 055-279-6620
<http://www.sjc.ne.jp/kyochu/>
E-mail: kyochu@sjc.ne.jp
会員数 913人（3月1日現在）
（男性 646人、女性 267人）

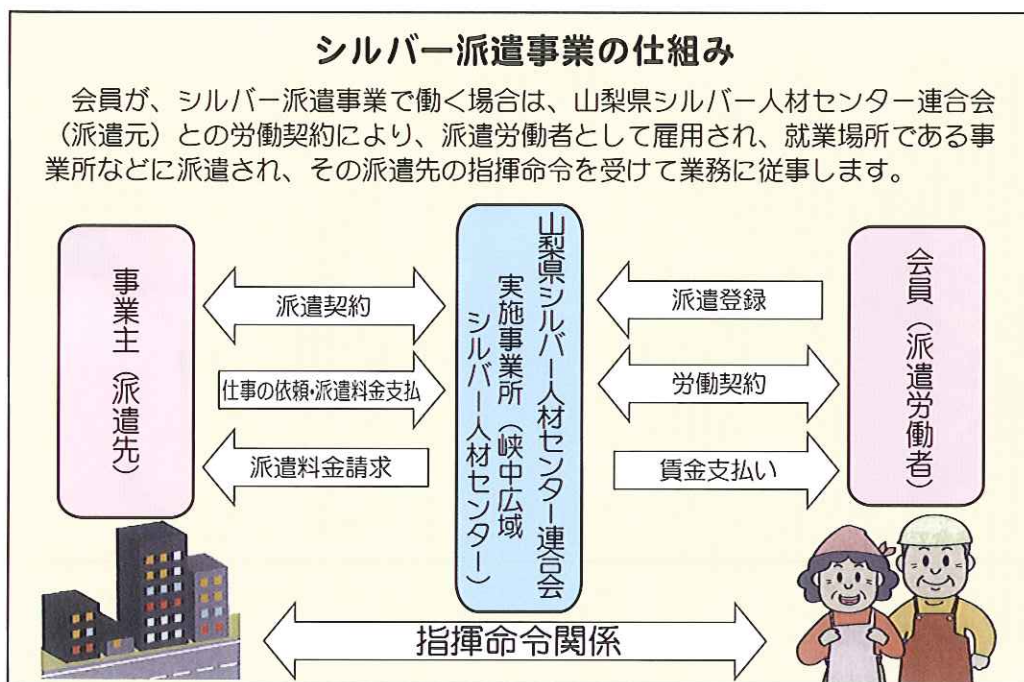
シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）を開始

センター会員を派遣 平成26年度から実施

シルバー人材センター事業として、これまでの「請負・委任」による就業に加え、会員の就業機会の拡大と適正就業の推進を図るため、高齢者の新しい働き方が可能となるシルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）を平成26年4月より開始します。

シルバー派遣事業の仕組み

会員が、シルバー派遣事業で働く場合は、山梨県シルバー人材センター連合会（派遣元）との労働契約により、派遣労働者として雇用され、就業場所である事業所などに派遣され、その派遣先の指揮命令を受けて業務に従事します。



シルバー派遣事業とは

これまでの「請負・委任」契約による場合では、発注者からの指揮命令を受ける就業や従業員と混在しての製品の加工などの就業は

「偽装就業」とみなされ、職業安定法や労働者派遣法違反となりましたが、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」の一部改正に伴い、シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）を行うことが可能

となりました。仕事の内容によっては、「請負」で受けるべきか、「シルバー派遣」で受けるべきかを選択することで、新たな就業機会の拡大と適正就業の推進を図ることができます。

「シルバー派遣」と「請負・委任」の違い

	シルバー派遣	請負・委任による就業
就業形態	臨時的・短期的な就業(概ね月10日程度以内)または軽易な業務(一週間当たりの就業時間が概ね20時間を超えないもの)	臨時的・短期的な就業(概ね月10日程度以内)または軽易な業務(一週間当たりの就業時間が概ね20時間を超えないもの)
雇用関係の有無	有 (山梨県シルバー人材センター連合会との雇用関係)	無
事業所での混在作業・指揮命令	可	不可
事故等に適用される保険	労働者災害補償保険	シルバー保険
事業所との契約者	山梨県シルバー人材センター連合会	峡中広域シルバー人材センター
社会保険・雇用保険の有無	無	無
会員に対する報酬	賃金(給料)	配分金(雑所得)

賠償事故多発

平成25年度事故発生状況

平成26年2月までの事故発生状況は、傷害事故2件、賠償事故7件の9件となっております。

傷害は、就業中に転倒し右手首を骨折する事故などが発生しました。賠償事故では、カート回収業務中に決められた台数以上のカートを一度に運び、発注先のお客様に怪我をさせてしまう事故が初めて発生しました。発注先のフォローもあり大事には至りませんでした。

事故発生件数の推移

平成26年2月末日現在

年度	会員数 (人)	就業 実人員 (人)	事故発生件数				
			傷害事故			賠償 事故	合計
			途上	就業中	小計		
22	913	831	1	6	7	10	17
23	899	835	2	6	8	7	15
24	881	813	2	3	5	5	10
25	912	790	1	1	2	7	9

傷害事故発生状況

事故の種別	事故の内容	件数
転倒	品出し作業中転倒し手首を骨折	1
	花見会手伝いで車から降車する際転倒	1
合計		2

賠償事故発生状況

事故の種別	事故の内容	件数
除草作業	刈払機の飛散物でガラスを破損	1
	自走式の芝刈機でスプリンクラーを破損	1
植木作業	倒した樹木で隣家の屋根を破損	1
	道具を光ケーブルに引っかけて破損	1
カート回収	カートをお客様に当て怪我	1
	カートをお客様の車に当て破損	1
その他	サイドの引きがあまりく、周りの車に衝突し破損	1
合計		7

したが、就業中ルールや決まり事を守らず事故等の問題が発生した場合、被害者は勿論のこと、発注先の信頼を無くし、多くの会員が就業を失う事もあります。

就業上のルールを再確認し、お客様から安心して、仕事を任せていただける様な作業をお願いします。

また、刈払機による事故も1件発生しており、ネット等安全対策の不徹底のため安全委員会等で、検討・必要な指導を行いました。

平成25年度地区会議

開催される

1月25日から2月8日までの間、数島地区を皮切りに12地区が7会場に分かれて、平成25年度の地区会議を多数の会員の出席のもと開催しました。

この地区会議は、毎年、センターの活動状況や会員相互の情報交換など、地区ごとに会員の生の声を聞き、センターの事業運営に生かしていくことを目的に、各地区の理事や班長が中心となって開催されています。

会議では、事務局から25年度のセンター事業状況や事故状況の報告、また、各地区からは、26年度役員の選出やボランティア活動やグラウンド・ゴルフなどの親睦会



大雪の中、出席した玉穂地区会員

の活動状況について報告がありました。また、出席者にご近所や知り合いの会社などへ就業開拓のチラシ配布の協力依頼がありました。

家事援助を学ぶ

羽村市SC(女性部) 研修



羽村SCの説明を聞く
峡中女性部幹事

女性の会員拡大、就業拡大を目的に、昨年11月東京都羽村市SCに女性部幹事8人、総務部会長、事務局2人計11人で研修に伺いました。研修テーマは女性部活動全般と家事援助サービスマスターの取り組み経緯と手芸班見学です。

羽村市SCは平成15年から女性部が発足し家事援助班と手芸班に分かれて活発な活動を行っています。説明はどれも参考になる内容で、帰りの車中、今後の活動を確認しました。

就業開拓と講習会

就業機会開拓を 理事が企業などを訪問

平成25年度は、新規にシルバー補助金を活用し機能強化推進事業を実施しました。この事業は、会員理事を就業機会開拓推進員、会員拡大推進員、女性就業推進員に任命し、事務局と連携を取りながら、センター事業を強化するものです。

平成26年1月から3月の間、理事14人が7チームを編成し、関係各事業所・個人宅等を訪問して事業のPRをするとともに、過去に受注のあった事業所140件を訪問し顧客の獲得に手応えを感じながら活動を展開しました。



特別養護老人ホーム
ケアマネージャーさんと



峡南高等技術専門学校にて



中央市内一般家庭にて



甲斐市内企業にて

公共施設就業説明会と 接遇講習会開催

平成26年度の公共施設配置について就業説明会を実施しました。甲斐市では、12月18日、20日の2日間で総勢323人、中央市では、1月9日、16日の2日間で総勢95人の会員が参加しました。

また同時に開催した接遇講習会では、講師の島中理事より「当センターは、全国平均をはるかに上回る受注を公共からいただいております。今後も地域の方々に親切丁寧に対応し、多くの会員に就業機会が得られるよう努力していく必要がある」との話しに、会員の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



初の中央市就業説明会

各種講習会実施

家事援助サービス講習会

10月15日、16日
竜王北部公民館 29人参加



高齢者宅の清掃をテーマに学ぶ

ミニ門松づくり講習会

12月25日
竜王南部公民館 10人参加
12月26日
玉穂総合会館 8人参加



自分の作品を持つ講師と参加者

PR活動・職群班

各地区でPR 地域役員を中心に

管内各地で、理事、地域班長、女性部の役員を中心にコスモス花見会を始めとした催しで、PR活動を実施しました。その効果も現れ、10月以降の受注件数、入会者数ともに昨年と比べ増加しました。



10/13 昭和町ふるさとふれあいまつり



10/5 コスモス花見会



11/3 中央市田富稲穂まつり



10/24 街頭PR (敷島地区)



10/20 甲斐市わくわくフェスタ

職群班訪問

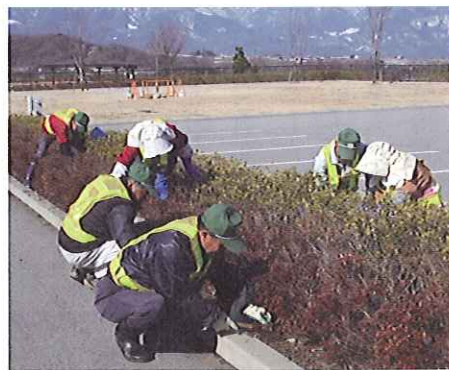
豊富地区除草班

豊富地区リーダーの渡辺貴元さんにお話を伺いました。

除草班のメンバーは男性6人と女性2人。男性は刈払機、女性は手カシナを使つての作業が多いそうです。

依頼は公共(中央市)の仕事が多いですが、民間の仕事もあります。中でも毎年依頼が来るのは農村公園。公園の周りの土手や植栽の除草、運動場の整備などを行っています。依頼があると渡辺さんは、すぐに着手できるよう、ただちに工程、人員、金額の見積もりに入ります。

渡辺さんの心がけていること



は、仕事の始めに必ずミーティングをし、メンバーの体調のチェックを行うこと。これは特に酷暑の夏場には、水分の補給と共に、かせない配慮です。結果によっては仕事内容を変更することもあります。

仕事の最初と最後には、必ず依頼主のところに出向き、お礼とその日の作業の説明をするのを忘れません。そして仕事が終わると、きちんと道具を片づけ、作業の見直しを丹念に行います。

三月ごろから忙しくなる除草班の仕事。つらい時もありますが、仕事完了時に聞く「きれいになったね。本当にありがとう。」という依頼主からの言葉に支えられ、渡辺さんとメンバーたちは今日も作業に出かけるのです。(三富)

私たちの奮闘記

仲間たちに支えられ

昭和地区 武井 久子

私が、知人の紹介で、シルバーに入会したのは、平成15年です。当初は思う様に、仕事もなく、時々行ったり休んだり、そんな時シルバーの公募に申し込み、職員の方と面接に行き、結婚式場で働く事になりました。

最初は、人となじむ事が出来ず、とまどいましたが、私より1年先に、働いていた人が、何かと教えてくれ、事務所、食堂、更衣室、



写真手前が武井さん

トイレと二人で協力しながら、6年間位働く事が出来ました。次に草取りの仕事があり、公園、道路脇の街路樹の植込等、外仕事には、なれて居なかつたけど、暑

い時は、朝早くから昼までと、リーダーを始め、一緒に働く仲間たちに支えられながら、今迄頑張つてこれた事を感謝しています。これから、健康に気をつけて、周りの人たちに迷惑をかけない様、働きたいと思えます。

市内の美花

竜王地区 守屋 一武

私達の仕事の内容は、花壇等の維持管理です。道路沿いの花壇とプランター、廃軌道沿いのコンテナの灌水です。

2月中旬から松葉ボタンの刺し芽を始め、5月中旬からは、植え付けの準備に入ります。肥料を入れて耕し、松葉ボタンを植え付けます。植え付けが終わると、7月からは草取り仕事に入り、夏の暑い時には大変ですが、いつも綺麗にしておくため、次から次と草との戦いです。

1年を通して草取り仕事と、また灌水は週1度、土曜日の朝4時から灌水は大変ですが、夏期は気持ち良く仕事が出来ます。冬期の朝4時は寒く骨身に浸みますが2週に1度は休みになります。今は中下条公園の縦5m横30mの花壇を製作中です。6人のチームワークで和気あいあいと楽しくさせて頂いています。

発注者からひとこと



共同住宅の定期清掃

厚木市 中野 正子

私は、神奈川県厚木市に住んでおります。甲斐市に共同住宅を建てて有り、掃除等自分で行っておりましたが、母の介護で山梨へ行く事が出来なくなりました。草むしり、掃除が行届か無く退居者も続出してしまいました。そんな時シルバー人材センターを紹介頂き定期的に掃除を行った所、大変きれいになり、空き部屋も無くなり今は満室です。

場所が離れていても、草むしり前と後の写真を報告頂けるので、安心しておまかせしております。昨年ガス給湯器を新しく取付する為、業者の方へ連絡したら賃貸住宅の経営者が空室で困っているのので、どうしたら改善出来るか？聞かれました。私は、「シルバー人材センターに掃除をお願いして入居者が気持ち良く生活出来る様努めたら」と、自信を持って薦めました。細い所迄気づき、きれいにして頂き感謝申し上げます。



写真右が守屋さん

会員のひろば

編み物

田富地区 田草川千恵子

写真はセンター手芸部で作った作品の一部です。毎月第2月曜午後1時からセンター会議室にて、みんなで楽しく活動しています。



帆船模型の製作

竜王地区 花木 正

イギリスが保有する最大の練習帆船でエディンバラ公を後援者として1996年に進水しました。作成するのに2カ月かかりました。



私の健康法

ストレスの無い
日々を送る



竜王地区
土屋 彦香

健康法は？と周りの方からよく聞かれますが私なりの健康方法に過ぎないかも知れません。退職後は気楽に家事や花作りでもと思っ
ていましたが時間調整に戸惑っていた矢先、山梨ことぶき勸学院に行く機会に恵まれて「一期一会」の語句通り、通常では知り会えない方々と4年間を楽しく過ごしました。

その後も月1回のグラウンド・ゴルフ、月2回の山、街道歩き等してストレスのない日々を送っています。この歳になって知る事も多く他県出身の方から山梨の歴史や災害の少ない県である事を知らされます。

山歩きの為に朝ウォーキング、ラジオ体操をして1日の減り張りをつけています。友達に誘われるままに2、3の習い事を取り

甲斐路

ふるさとの祭り(一)

「おみゆきさん」

竜王地区

「ソコダイ、ソコダイ」のかけ声のもと、派手な化粧をした女装束の若衆が神輿を担ぎ、信玄堤を足で踏み固める動作で練り歩きます。「おみゆきさん」は釜無川の信玄堤付近で執り行われる川除けの神事で、毎年4月15日に実施されています。

御幸祭の起源は古く、天長2年(825)に大雨によって、御勅使川と釜無川との合流地点で洪水がおき甲府盆地が水害にみまわれたため、国司が奏上し第53代淳和天皇から一宮・浅間

入れ時間に追われ自己満足をしています。今シルバーでは少しばかり働かせて頂いています。仲間と汗を掻いている事に健康であればこそ感謝しております。
これからは、転倒、骨折等しい様この頃目醒めた筋肉トレーニング、有酸素運動、食物に心して「ピンピンコロリ」を目ざして身体と精神(心)の伴った独自の健康法をして行こうと思っています。



神社、二宮・美和神社、三宮・玉諸神社に勅旨が下され、当時、釜無川と御勅使川の合流地点であった赤坂台地の麓(三社神社周辺)で川除けの神事をおこなったのがはじまりといわれています。

武田信玄の時代には、公祭として執り行われるようになり、江戸時代には、十万石の大名行列と同じくらいの規模で渡御されるようになったといわれます。神輿の担ぎ手が女性の格好をするようになったのは、浅間神社の祭神が女性神であるためといわれています。

(甲斐市ホームページから)

事務局からのお知らせ

配分金単価・事務費率の改定 4月の配分金から実施

平成26年4月からの消費税率の引き上げに対応するため、配分金単価を平成23年度の配分金単価と同水準まで引き上げ改定することで、平成25年度第3回理事会（平成25年10月29日）において承認されました。

また、事務費率につきましても、消費税増税後の事務経費の支出負担増や公益社団法人移行後の「収支相償」の確保から、現在の7%を8%に改正させていただくことで、同理事会で承認されています。

今後の予定とお知らせ

平成26年度定時総会

日時 5月23日(金)

午後1時30分

場所 昭和町総合会館

やむを得ず欠席する場合は、必ず議決権行使書または委任状の提出をお願いします。

各地区懇親会

互助会が解散して早3年が経過し、その後各地区理事を中心に自主的な活動を展開しています。本年度も次のような事業が実施されました。シルバー会員であれば誰でも参加できます。

竜王地区 新年会（1月）

G・G大会（隔月）

双葉地区 G・G大会（3月）

玉穂地区 忘年会（12月）

田富地区 G・G大会（年6回）

昭和地区 花見会（4月）



田富地区G・G大会

出張入会説明会実施

田富総合会館

10月のシルバー普及促進月間に合わせ、入会希望者の利便を図る

ため年1回出張入会説明会を開催しています。今年も中央市田富総合会館で行い、8名の住民が参加しました。PR効果もあり例年に比べ参加者が増加しています。

各小学校に交通安全旗寄贈 コスモス花見会売上金

毎年10月に開催するコスモス花見会は、夏の猛暑と雨不足により花が少なく、「シルバーふれあいまつり」として開催しました。

開催当日は雨になり例年に比べ来場者が減りましたが、会場入り口で餅つきも行い、祭りを盛り上げました。イベント売上金に農業クラブの残額も合わせ、今年で4回目になる管内小学校への交通安全旗の寄贈を行い、関係機関から大変喜ばれました。



甲斐市加賀美教育長に
寄贈する高山理事

編集後記

子供の頃童謡で、♪村のはずれの船頭さんは、今年60のおじいさん・と、歌ったのを覚えていません。現在は食生活、医療の進歩で長寿になっています。

私も船頭さんの年を13も越えてしまいました。まだまだ気持ちの上では若いつもりで日々を送っていますが、物忘れや人の名前が咄嗟に出ないので、家族に注意されます。

最近ニュースなどで見ると高齢者が日用品など買物に行けないと言う人が増えているそうです。当センターでも高齢者世帯を対象に掃除、洗濯、食事作り等の家事援助サービス事業の取り組みを強化していきます。

現在、家事援助就業希望女性会員が多数登録されています。高齢者に喜んでいただけるサービスを期待しています。（中島）

編集委員

畠中 久男・花木 正

中島紀佐夫・三富 延江

深沢 積善

小田切義夫・小田切まり子